

＼ 芽室町独自の ／
子どもの病気の予防と早期発見のための事業

生活習慣病検査

～生活習慣病の低年齢化が進んでいます～

検査費
無料

2025 Wed

受診期間

7/23 ➤ 1/14

受診時間 8:45~11:30、13:30~16:30

会 場 公立芽室病院 (芽室町東4条3丁目5番地)



生活習慣病って？

生活習慣病は、普段の生活の中での習慣や行動が原因で起こる病気のことです。具体的には、食事の偏り、運動不足、睡眠不足などが関係しています。これらの予防のためには子どものころから適切な生活習慣を身につけることが重要です。



検査対象者 \この機会に是非検査を受けることをお勧めします！/

小学4年生、中学1年生

2計測の結果によりローレル指数が100未満及び160以上の児童生徒



検査内容

血液検査により3項目（血糖、脂質、貧血）について調べます。

※生活習慣病検査以外の採血・処方は行いません。



注意事項

土、日、祝日は休診日となります。

午前中（特に月・火・水曜日）は混雑が予想されるため、午後からの受診をお勧めします。

お問合せ

芽室町教育委員会教育推進課

📞 0155-62-9729

受付時間：平日 8:45~17:30



申込みはこちら



<https://logoform.jp/f/qXTc3>

※受診日の2日前までに
お申し込みください。

子どもの生活習慣病検査

子どもの生活習慣病は、自覚症状が現れないまま経過し、気が付いた時には合併症により、取り返しのつかないほど、深刻な状況になる場合が多いです。病気に対する保護者の理解度が、
子どもの将来の生活や人生に影響を及ぼします。

★こんな子に受けてほしい…

「太っている子が受ける検査でしょ？」と思いませんか？

そんなことはありません！ 生活習慣病以外の身体の健康状態もわかります。次のチェック項目にひとつでも、あてはまつたら、検査をおすすめします。



チェック項目

- 家の中でゲームやテレビをする時間が長い
- 朝食を食べない
- 油を使った料理が好き
- おやつ・ジュースが好き
- 保護者が糖尿病・脂質異常症の治療中
- 肥満指数が、100未満 もしくは 160以上

肥満指数の算出方法はこちら ↓



年齢区分は、「児童・生徒(小・中学生)」を選択し、
身長・体重を入力し、計算ボタンをクリック！
肥満度指数をご確認ください。

判定基準



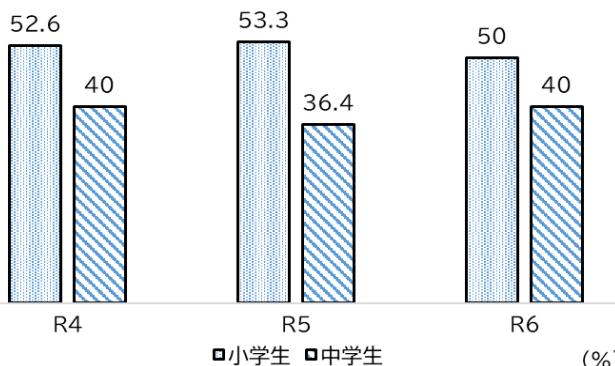
成長過程で、極端に痩せていたり、太っていたりすると、今後の発育に影響が出る心配があります。

160以上・100未満 の判定だった方は、
ぜひ、検診を受けてみましょう！

★この検査でわかること…

生活習慣病に関することばかりではありません！貧血や肝機能障害などもわかります。

こちらのグラフは、過去3年間の検診受診者のうち貧血所見があった割合です。成長期には、必要な鉄分が多くなる時期です。偏食のある子、激しい運動をする子、立ちくらみがよくある子は、要注意です。



今後、気を付けるとよい
生活や食事のヒントになります！
検査後は、保健師・管理栄養士から
詳しい説明が受けられます。

